



日々おいしいイチゴを追求する 佐藤果実工房 オーナー 佐藤慶明さん

「イチゴが西脇を知るきっかけになればうれしい」と、おすすめのお店や観光施設などをお客さんに伝えたり、市内外のイベントに積極的に出展したりして、観光振興に一役買っています。

「来年こそは選手権で金賞を取りたい」と意気込む佐藤さん。おいしいイチゴづくりの飽くなき挑戦は続きます。

クローズアップ

—今、「旬」の人や団体をご紹介—

イチゴが西脇を知るきっかけになれば

西脇市の特産品で、みんなに愛されるイチゴ。市内で観光農園を営む佐藤慶明さんは、最もおいしいイチゴを決める日本野菜ソムリエ協会主催の「全国いちご選手権」で、2年連続で銀賞を受賞しました。

幼い頃から果物が好きで、祖母と一緒に家の庭で、桃やイチゴを栽培していました。高校卒業後は会社員として働いていましたが、イチゴ農家を育成する支援制度を知り、興味があったイチゴ栽培に踏み出しました。2年間の研修を経て、平成29年に独立してからは、栽培の規模を年々拡大し、今では市内最大の栽培面積を誇るイチゴ農家に。現在は「よつぼし」や「スターナイト」など、5品種3万2千株を育てています。

「おいしいイチゴを作るには苗をよく見ることが大切」と佐藤さん。暑さや雨量などの影響を受けやすいイチゴは、毎年育ち方が異なるため、苗の生育状況をつぶさに観察しているそう。温度や湿度、日光量などに気を配り、おいしいイチゴづくりを追求しています。

また、イチゴを通じた地域振興にも力を入れています。観光農園は遠方から来るお客さんも多く、中には西脇のことをあまり知らない人も。

お子さんの写真を広報紙に掲載しませんか。QRコードを読み取ると、応募フォームにつながります。

- ▶対象 市内在住のおおむね12歳までのお子さん
- ▶申込み・問合せ 秘書広報課（市役所内線3051）



いきいき♪ にしわきっ子



るか 梨月ちゃん 7か月
りつき 梨月ちゃん 7か月
いつも幸せをありがとう
周佑さん（郷瀬町）



ゆきほ 倅歩ちゃん 2歳3か月
いっぱい笑って大きくなあれ！
晃一郎さん・直香さん（野村町）



しゅう 柁ちゃん 2か月
笑顔いっぱい元気な子に育ってね！
光さん・紅葉さん（合山町）

「広報にしわき」は市民の皆さんとともに作っています。情報をお寄せください。